

コンパクトシェルフ

取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、未永くご愛用いただけますよう、お願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

警告 ● 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

注意

- 棚板の端に重いものを乗せないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 棚に体重をかけたり、もたれかかったりしないでください。倒れてケガをすることがあります。
- 棚の上にトータルで最大積載質量（等分布）以上となるものを乗せないでください。棚中段より上に重量物を載せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。1段当たりの最大積載質量 天板：12kg 中板：6kg 底板：12kg
- 段差がある床面では必ずアジャスターにてガタつきを調整してください。倒れてケガをすることがあります。
- 移動は必ず2人以上で持ち上げて移動してください。引きずって移動すると破損の原因になります。
- アジャスターは調整範囲（5mm）以内であることを確認（点検）の上、棚面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
- 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- 用途以外では使用しないでください。ケガをすることがあります。
- 直射日光や、ストーブなどの高熱をさけてください。変形、変色及び火災の原因になります。
- 高温のものを直接棚の上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
- この製品は室内用です。野外、水のかかるところでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。棚板がたわんだり、変形することがあります。
- ボルトが緩んだまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。

警告
この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。

注意
この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的傷害が発生する可能性があります。

品質表示		MADE IN CHINA		
品名	寸法（単位：mm）			質量（単位：kg）
	総幅	総奥行	総高さ	
コンパクトシェルフ	500	300	720	7.9
構造部材				
天板・中板・底板	15mm厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材：MDF エッジ：PVC樹脂			
フレーム	鋼板・鋼管溶接構造体、アジャスター付：PP			







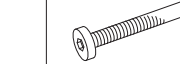
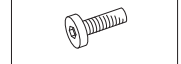


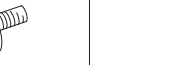
お手入れ方法

● 金属部・樹脂部・木部の場合
通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れた場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後は固く絞った布で乾いた布の順で拭き、洗剤分と水分を完全に取除いてください。

※ シンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉類は絶対に使用しないでください。

部材・部品一覧表

● 組立前に部材・部品をご確認ください。

①天板：1枚 	②中板：1枚 	③底板：1枚 	④補強板：1枚 	⑤脚フレーム：2本 
⑥丸ナット：4個 M6用 	⑦固定ネジ：4本 M6×50 	⑧固定ネジ：8本 M6×30 	⑨棚受けネジ：4個 	⑩六角レンチ：1本 
⑪アジャスター：4ヶ 				

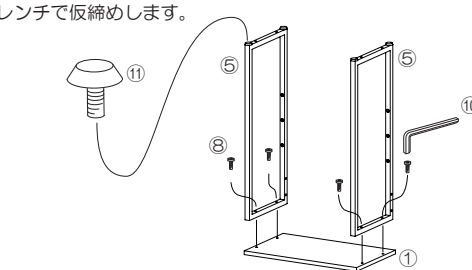
保証期間

目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用による故障などを除き、1日8時間程度の通常の使用状態における本製品の保証期間
①＝1年、②＝2年、③＝3年
①外観・表面仕上げ（塗装及び樹脂部品の変色褪色、張地の摩耗など）
②可動部（スライド機構、昇降機能などの故障）
③主体構造体の故障 ※消耗品は対象外

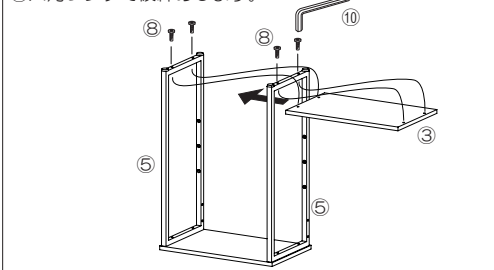
組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。
- マイナスドライバーを用意してください。

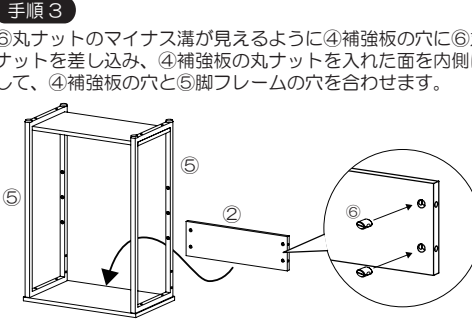
手順1
④脚フレームの先端に⑪アジャスターを4ヶ所組付けます。①天板を裏返しにして平らな面に置き、⑤脚フレームの穴と①天板の穴を合わせて、⑧固定ネジを差し込み、⑩六角レンチで仮締めします。



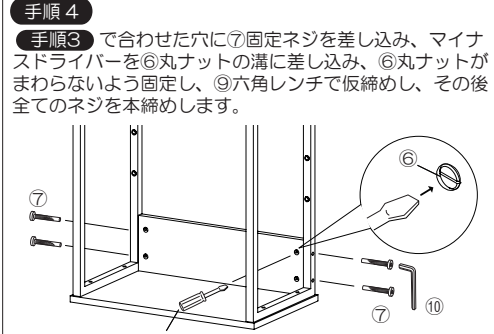
手順2
③底板を⑤脚フレームの中をくぐるように入れ、⑤脚フレームの穴と③底板の穴を合わせて、⑧固定ネジを差し込み、⑩六角レンチで仮締めします。



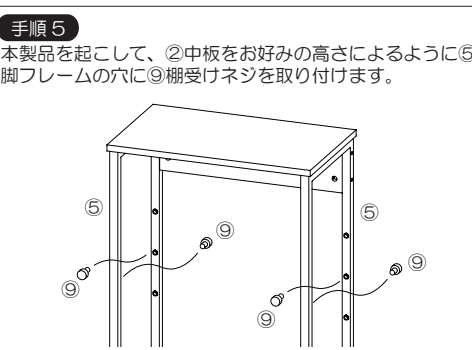
手順3
⑥丸ナットのマイナス溝が見えるように④補強板の穴に⑥丸ナットを差し込み、④補強板の丸ナットを入れた面を内側にして、④補強板の穴と⑤脚フレームの穴を合わせます。



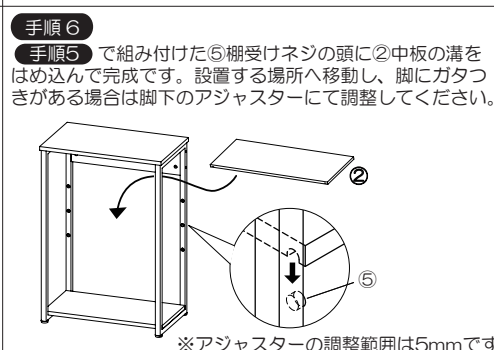
手順4
手順3で合わせた穴に⑦固定ネジを差し込み、マイナスドライバーを⑥丸ナットの溝に差し込み、⑥丸ナットがまわらないよう固定し、⑨六角レンチで仮締めし、その後全てのネジを本締めします。



手順5
本製品を起こして、②中板をお好みの高さによるように⑤脚フレームの穴に⑨棚受けネジを取り付けます。



手順6
手順5で組み付けた⑤棚受けネジの頭に②中板の溝をはめ込んで完成です。設置する場所へ移動し、脚にガタつきがある場合は脚下のアジャスターにて調整してください。



※アジャスターの調整範囲は5mmです。

■ 製品に関するお問い合わせは、ご購入店、または下記をお願いいたします。

藤沢工業株式会社 JOIFA32

本社：岐阜市日野南 7-1-7
東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
静岡：静岡県藤枝市前島 2丁目28番17
大阪：大阪市中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
広島：広島市西区東観音町 17番18号 同仁ビル2階201号
九州：福岡市博多区山王 1-1-6-26 筑紫センタービル205

TEL (058) 247-3311
TEL (03) 3552-8824
TEL (054) 634-2102
TEL (06) 6761-5511
TEL (082) 291-9725
TEL (092) 433-5599